

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●キングカメハメハが死亡

免疫機能の低下により本年種牡馬から引退し、北海道安平町の社台スタリオンステーションにて療養していたキングカメハメハ(牡18歳)が、8月9日(金)に死亡しました。同馬は2004年のNHKマイルカップ(G I)や東京優駿(日本ダービー/G I)を制するなどJRA通算8戦7勝の成績を残して引退。種牡馬としては牝馬三冠のアパネ、国内外のG Iを6勝したロードカナロア、ダートG I・Jpn Iで10勝をあげたホッコータルマエなど数多くの活躍馬を出し、2010年と2011年にはリーディングサイヤーに輝いています。

### ●シャーガーカップは川田騎手の世界選抜チームが優勝

8月10日(土)、イギリスのアスコット競馬場で行われた「ドバイデュエティーフリー シャーガーカップ」に出場した川田将雅騎手(栗東・フリー)は、5戦に騎乗して7着、4着、7着、3着、3着となり19ポイントを獲得。また藤田菜七子騎手(美浦・根本康広厩舎)は8着、8着、4着、10着、5着で8ポイントという結果でした。川田騎手ら世界選抜チームが計86ポイントで優勝し、40ポイントを獲得した女性騎手選抜チームのH.ターナー騎手(イギリス)がシルバーサドル賞(最多ポイント獲得騎手)に輝いています。

### ●ジョッキーベイビーズ、4地区の代表が決定

7月28日(日)、北海道浦河町の日高育成牧場および中京競馬場で全国ポニー競馬選手権「第11回ジョッキーベイビーズ」の地区代表決定戦が行われ、大池晴駆さん(小学5年生・浦河ポニー少年団)が北海道地区、小野俊斗さん(中学1年生・水口乗馬クラブ)が東海地区の代表に決定しました。また8月1日(木)には千葉県白井市の競馬学校で、8月4日(日)には長野県塩尻市にて開催された「高ボッチ高原観光草競馬大会」で地区代表決定戦が行われ、舟山瑠泉さん(中学1年生・中山競馬場乗馬スポーツ少年団)が関東地区、佐野遥久さん(中学1年生・小林ファーム)が長野地区の代表に決定しました。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●牝馬ヤマニンアンプリメがクラスターC(盛岡)で重賞2連勝

クラスターC(JpnⅢ、8月12日、盛岡、1200m)は、中団から差を詰めた2番人気のヤマニンアンプリメ(岩田康誠騎手、牝5歳、父シニスターミニスター)が、逃げ粘る3番人気のヒロシゲゴールドを残り100mを切った辺りで差し切りました。単勝1.8倍で1番人気のコパノキッキングは2番手追走も伸び切れず3着、アシャカダイキは4着、ノボバカラは8着に敗れています。

### ●サマーチャンピオン(佐賀)でランドボヌールが重賞初制覇

サマーチャンピオン(JpnⅢ、8月14日、佐賀、1400m)は、5番手から4コーナー手前で先頭に立った3番人気のランドボヌール(和田竜二騎手、牡5歳、父エンパイアメーカー)が、2番人気のヒザクリゲの猛追をハナ差で凌ぎました。シャインヴィットゥが3着に入り、逃げた単勝1.8倍で断然人気のスマートレイチェルは4着に後退、ナンチンノンは7着でした。

### ●ブリーダーズゴールドC(門別)はアンデスクイーンが初戴冠

ブリーダーズゴールドC(JpnⅢ、8月15日、門別、2000m)は、5番手を追走した2番人気のアンデスクイーン(戸崎圭太騎手、牝5歳、父タートルボウル)が、ゴール寸前で1番人気に推されたプリンシアコメータと逃げた3番人気のラインカーリーナを捉えて重賞初制覇。クイーンマンボが4着、ビスカリアが5着と、5頭出走したJRA所属馬が上位を独占しています。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●G1アーリントンミリオン〜ブリックスアンドモルタルが快勝

8月10日に米国イリノイ州のアーリントンパーク競馬場で行われたG1アーリントンミリオン(3歳上、芝2000m)は単勝1.5倍の圧倒的な1番人気に推されたブリックスアンドモルタル(牡5歳、父ジャイアントコーズウェイ、C.ブラウン厩舎)がアイルランドからの遠征馬マジックワンドを差し切って¼馬身差で優勝。昨年12月から続く連勝を6に伸ばすとともに、G1ペガサスワールドCターフ(芝1900m)、G1ターフクラシックS(芝1800m)、G1マンハッタンS(芝2000m)に続くG1・4勝目をあげました。なお、ブリックスアンドモルタルは現役引退後、社台スタリオンステーションで種牡馬入りすることが決まっています。

### ●G1ジャックルマロワ賞〜ローマナイズドがG1・2勝目

フランスのドーヴィル競馬場で8月11日に行われたG1ジャックルマロワ賞(3歳上牡牝、芝1600m)はW.リー騎手を背に中団から鋭く伸びたローマナイズド(牡4歳、父ホーリーローマンエンペラー、愛K.コンドン厩舎)が今年のG1仏2000ギニー2着馬シャーマンに1馬身¼差を付けて優勝。昨年のG1愛2000ギニー(芝1600m)以来となるG1・2勝目をあげました。